

令和3年度 まちづくり懇談会 会場アンケート 累計
会場別参加者数の推移

地区	玉川	米沢	豊平	泉野	全地区	湖東	金沢	宮川	北山	中大塩	ちの	合計
R1(人)	121	91	67	82	22	85	104	113	103	75	105	968
R2(人)	48	42	35	40	24	44	57	51	48	34	41	464
R3参加市民(人)	26	31	21	24	10	28	26	19	27	22	27	261
R3アンケート回収数(枚)	24	28	17	18	5	23	19	18	21	20	25	218
開催日	10/20	10/28	11/2	11/9	11/13	11/15	11/16	11/24	11/29	11/30	12/13	全11回

※複数回答した人がいるため、合計が回答者数の合計と一致していない項目があります。

1 性別

	累計	
男	191	87.6%
女	26	11.9%
無回答	1	0.5%
218		

2 年代

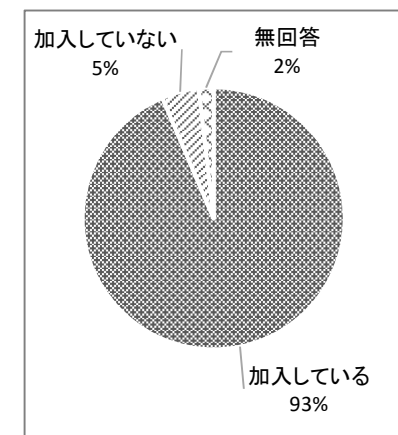
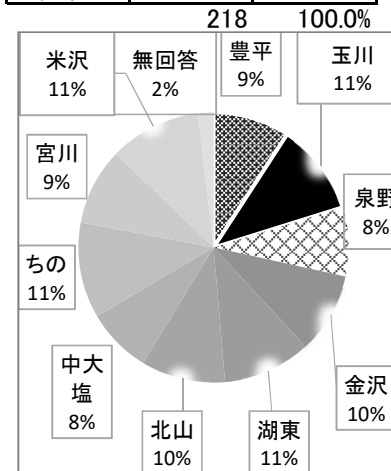
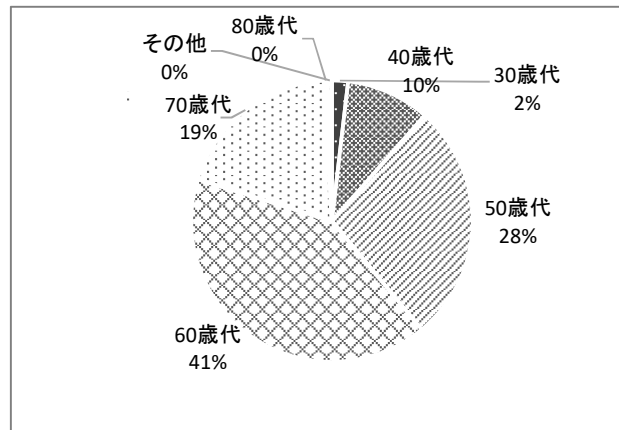
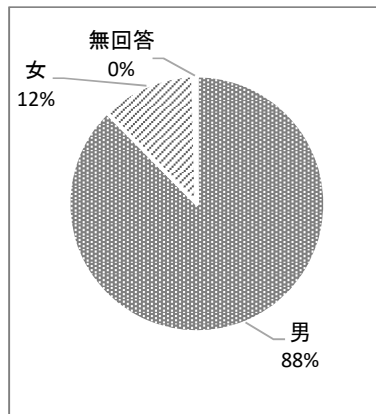
	累計	
20歳代		0.0%
30歳代	4	1.8%
40歳代	21	9.6%
50歳代	60	27.5%
60歳代	89	40.8%
70歳代	42	19.3%
80歳代	1	0.5%
その他	1	0.5%
無回答		0.0%
218		

3 お住まいの地区

	累計	
豊平	20	9.2%
玉川	24	11.0%
泉野	18	8.3%
金沢	21	9.6%
湖東	23	10.6%
北山	22	10.1%
中大塩	17	7.8%
ちの	25	11.5%
宮川	20	9.2%
米沢	24	11.0%
無回答	4	1.8%
218 100.0%		

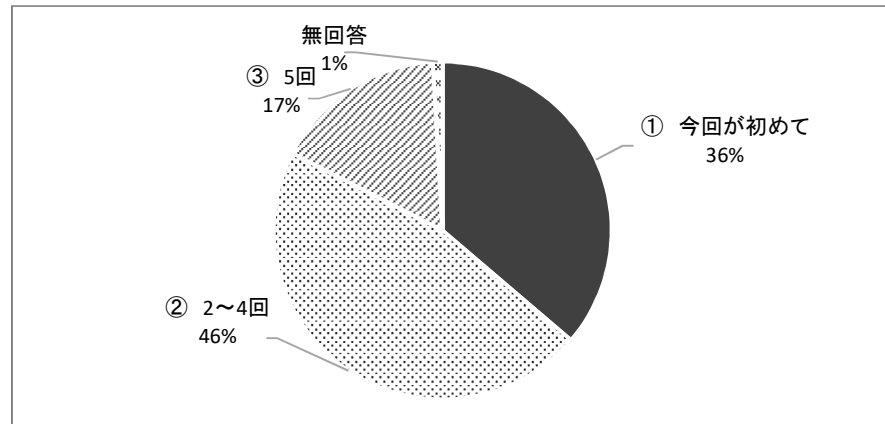
4 区・自治会への加入状況

	累計	
加入している	204	93.6%
加入していない	10	4.6%
無回答	4	1.8%
218		



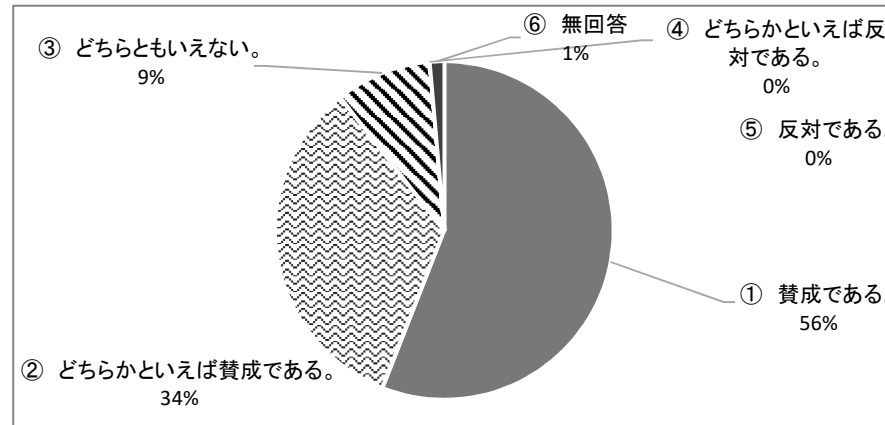
5 過去5年間で、まちづくり懇談会に何回参加したか

	累計	
① 今回が初めて	79	36.2%
② 2～4回	101	46.3%
③ 5回	36	16.5%
無回答	2	0.9%
	218	



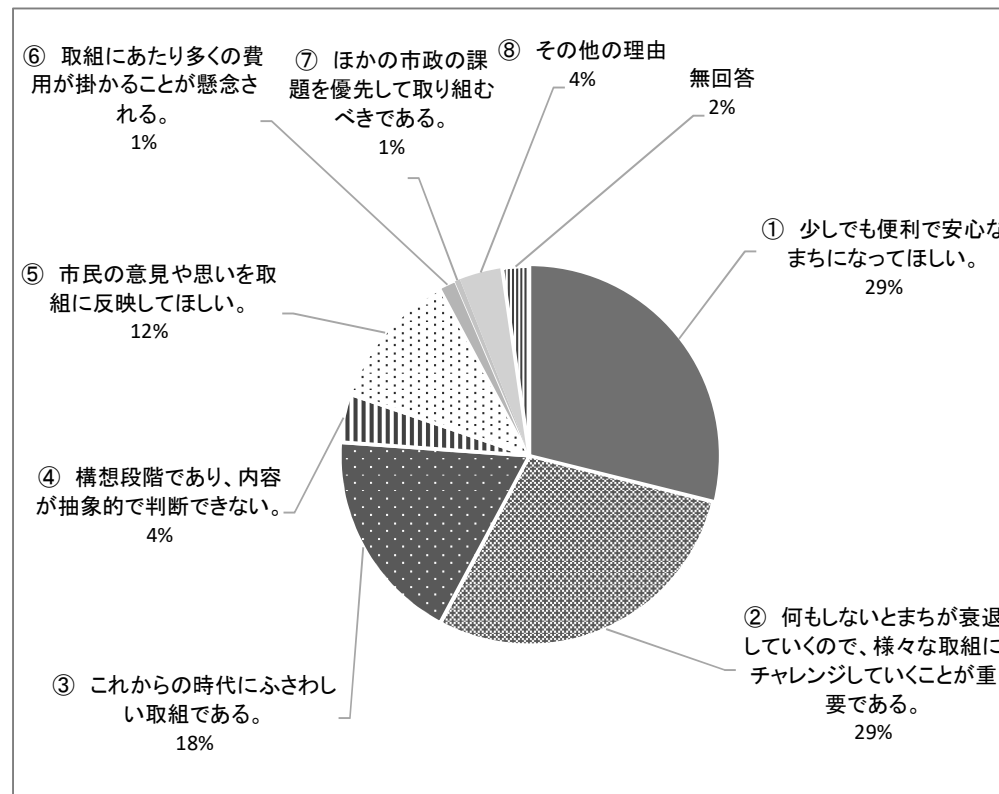
6 先端技術を活用した暮らしやすいまちの実現に向けたこれからの取組についてどのように思いますか。(1つ選択)

	累計	
① 賛成である。	122	56.0%
② どちらかといえば賛成である。	73	33.5%
③ どちらともいえない。	20	9.2%
④ どちらかといえば反対である。	0	0.0%
⑤ 反対である。	0	0.0%
⑥ 無回答	3	1.4%
	218	



7 問6で選んだ理由を選択してください。(1つ選択)

	累計	
① 少しでも便利で安心なまちになってほしい。	63	28.9%
② 何もしないとまちが衰退していくので、様々な取組にチャレンジしていくことが重要である。	63	28.9%
③ これからの時代にふさわしい取組である。	40	18.3%
④ 構想段階であり、内容が抽象的で判断できない。	9	4.1%
⑤ 市民の意見や思いを取組に反映してほしい。	26	11.9%
⑥ 取組にあたり多くの費用が掛かることが懸念される。	3	1.4%
⑦ ほかの市政の課題を優先して取り組むべきである。	1	0.5%
⑧ その他の理由	8	3.7%
無回答	5	2.3%
	218	100.0%



⑧その他の理由

区分	主な記載内容
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・構想はよいのもっと末端まで展開してほしい。 ・高齢者が増えるし、50代くらいの年齢の人が10年後に最先端のデジタルについていけないような気がしない。また、10年後のデジタルを追いかけ続けて終わりが来るような気がしない。 ・情報の管理運営統制の主体が行政に限られているのでしょうか？大企業や国が情報にアクセスできない仕組みになっていますか？ ・茅野市が先駆的な活動をして一つの分野で先頭を走ってほしい。 ・世の中の潮流に逆らうことはできない。 ・良くなるPR？問題・課題をどれだけ把握しているか疑問です。

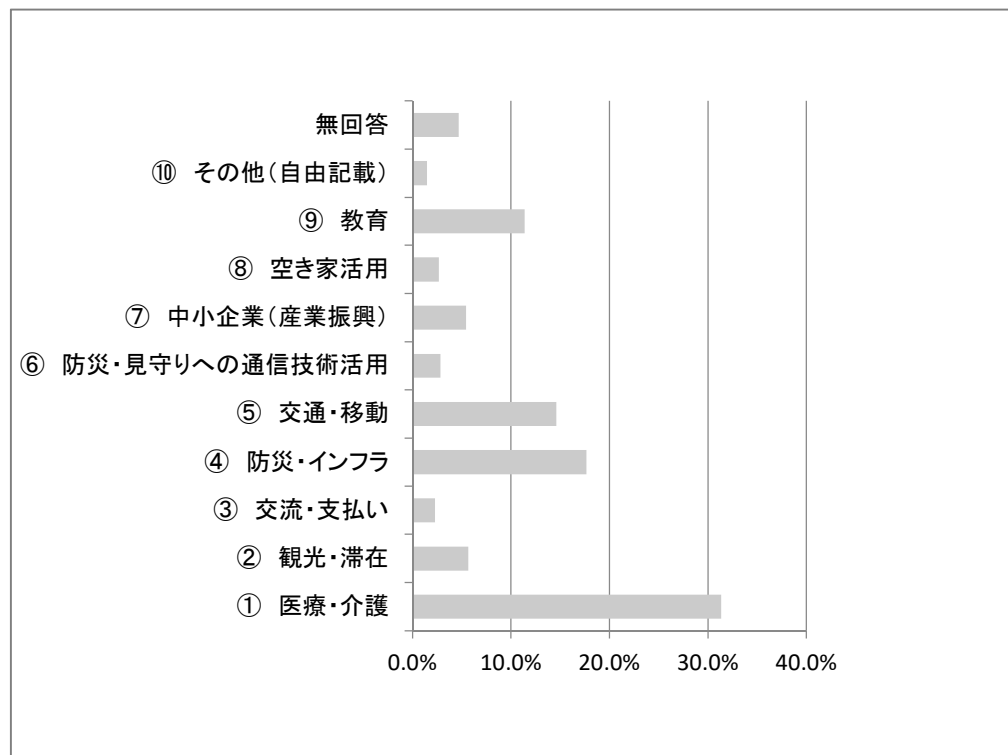
8 DXの取組分野として優先して進めるべきだと考える順に順位をつけてください

1番を選んだものを3点、2番を選んだものを2点、3番を選んだものを1点として点数で計算してあります。

(単位:点)

	累計	
① 医療・介護	410	31.3%
② 観光・滞在	74	5.7%
③ 交流・支払い	30	2.3%
④ 防災・インフラ	231	17.7%
⑤ 交通・移動	191	14.6%
⑥ 防災・見守りへの通信技術活用	37	2.8%
⑦ 中小企業(産業振興)	71	5.4%
⑧ 空き家活用	35	2.7%
⑨ 教育	149	11.4%
⑩ その他(自由記載)	19	1.5%
無回答	61	4.7%

1308 100.0%



⑩その他の意見

	主な記載内容
その他 (自由記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・市の広報・通知のデジタル化。市役所窓口支払いのデジタル化 ・地域福祉 ・少子化 ・お知らせ方法 ・雇用 ・生活(全て入ってしまうかもしれませんが) ・交流・支払いを中心にいろいろと改善できると思う。 ・人的交流新しく茅野市に入ってきた人とのかかわりをDX化していく。 ・独居老人 ・母子家庭 ・障害者 ・福祉(障害者、子育て、高齢者)

区分	主な記載内容
まちづくり懇談会全般の意見・感想	<ul style="list-style-type: none"> ・まち懇が市からの説明の場になっています。地域の人々の意見を聞く場としていただきたいと思えます。 ・市の目線と住民の目線が違う。 ・農業について話してほしい。 ・地域の意見を言う時間がない。まち懇の意味があまり感じられない。 ・女性の意見が重要と考えますので、この会への参加も声がけしたほうが活性化につながると思います。 ・まちづくり懇談会は年1回では情報が足りないような気がするので回数を増やしてほしい。 ・ビナスプランへの言及が欲しかった。 ・過去を含めて茅野市の施策についての説明がメインになっているように感じる。(2年コロナ禍の影響もあったかと思いますが)出来るなら「各地区の課題」を知っていただき市行政に反映させていただきたい。 1)時間を増やす 2)別途そのような機会を設ける等検討して欲しい。 ・車座で各人のお話を伺えてとても意義深い集まりだと感じました。 参加の決心が中々つき辛かったので、出入りの自由やダイジェストの確認などわかればありがたいと思う。 ・コロナなどに対応しながらありがとうございました。また、アンケートを実施していただいておりますが、それぞれの地区それぞれの方がコロナに対してどう工夫したかとかどう感じているのか、稀な感染症対応について伺うチャンスだったと思うのですが、市民の声を具体的に集めていただきたいと思いました。データ集め大切です。 このアンケートもメールでお願いしたかったです。データでくれれば資料作りも簡単です。 ・地区住民の気持ちや意見を聞いて進めて欲しい。
今回のまちづくり懇談会を聞いての意見・感想①	<p>課題として「人口減少社会」と謳っているが、人口を増やすための少子化対策についての取り組みなど情報がほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者対応ばかりでなく、少子化対応にも力を入れてほしいと思います。茅野市の将来ビジョンが見聞き出来て参加してよかった。 ・情報が素早く得られるように、デジタル化・ネット環境の拡充などいろんな分野で進めてほしい。 ・子供はどんどんIT化されていくけれども、大人はおいていかれそう。誰もが取りこぼされることなく簡単に取り入れられるようにしてほしい。 ・インターネットを市としての基本インフラと認識し、無料で市民が活用できる体制を整備すべき。(道路が整備されれば自然と人流が活発になるのと同じ。外部からの移住も促進される。) ・高齢者に使い易いDX制度の検討をお願いしたい。(実証実験) ・市役所だけで推進を進めるのは大変であると考えられるので一般からもプロジェクト人員を募集するのが良いと思う。 ・DX・スーパーシティなど専門用語に疎くて、その言葉の意味する範囲がこの場に来て理解しました。 将来を見据えると、デジタル化と共に進化することの大変さを心配します。 ・各家庭にタブレット端末を配布して、市の広報や回覧板の紙の配布をやめてほしい。 データ連携はいいが、漏えいや盗難等の情報セキュリティを十分に確保して進めてほしい。 ・デジタルなまちづくり、素晴らしいと思います。個人情報の流出には気を付けてもらいたい。 タブレットを活用していくのはいいと思います。ただ、家庭環境によって個人差があると聞きます。その辺を上手に進めてもらいたい。 ・「DX」という言葉がいきなり出てきて戸惑っています。D=digitalは分かるのですが、Xの言葉が最後までわかりませんでした。まず、基本的な説明からしてほしい。 ・DXとは何ですか？今回の資料では理解できませんでした。 ・DX構想は賛成ですが、必要なDATAに簡単にたどりつける方法又はフェイク情報の防止策などが気になる。SNSでの炎上するようなことも多すぎるのでこれも対応が必要ではないか？ ・地域では、ICT活用が遅れていると思うので、今後の進め方は？ ・DXとデジタル化との違いを教えて欲しかった。 ・DXの取り組みはすべての世代で変革を実感できるので賛成です。 ・DXの取組を進めるにあたり、必要に応じて市民の意見を聞く機会を持っていただきたい。また、できる限りの情報公開も大切だと思います。 ・高齢者が誰でも使える無料端末が欲しい(ネット料金も無料)(希望すれば)。←TVのように簡単なもの。 ・まち懇に参加した人は、ある程度DXについて理解してもらえたと思う。コロナ禍での説明会はなかなか難しいと思うが、各地で数多く説明する機会を設けてほしい。 ・個人情報の関係で、共有範囲・共有すべき情報の範囲、的確な情報の更新等が重要になると思う。 ・年代別に必要とされる取組(課題の掘り出しとその改善)を分けて計画を立てる必要を感じます。そのあたりの計画を知りたい。

区分	主な記載内容
<p>今回のまちづくり懇談会を聞いての意見・感想②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全てを中心部(駅周辺)に力を注ぐのではなく、地域の特色を生かし、茅野市版地域創生を駅の方から徐々に良くなっていくとまっていたが、人口減少等で来るまで体力が持たなくなっている。 ・子どもが大切とした市政を若者は地域にいるそこに視点を当てた施策をしてほしい。 ・個人情報に関係で、共有範囲・共有すべき情報の範囲、的確な情報の更新等が重要になると思う。 ・元気で健康なまち1～3はどれも重要であると思います。 <p>若者や移住者の新たな発想が生かされる意見集約の方法を作り出していきたい。異業種が交流し融通し新たなものを生み出す場を望みます。人の心のやさしさ、豊かさ、暖かさがあふれるまちづくりであってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水位を見ているというが、堰や水路の末端まで配慮がないと思う。実際に水路(仲町・横内)の水量が変だと思う。 ・アパートにお住まいの方にも、市の情報、区の情報、防災情報を伝えられる。例えば、LCVのサイマルラジオの中のデジタル情報配信みたいなものをスマホを利用して可能かどうか。 ・柳川下槻木地区付近の河川増水による浸水場所の防災マップはありますか？もしなければ作成はできませんか。想定は伊勢湾台風クラスです。 ・8月・9月の避難指示発令時、食べ物・毛布持参と広報又避難所で食べ物は「コンビニで購入しよう」と言われた。今後も同様な対応ですか。 ・リョウワの件は、恒久策の安全性について県と連携してしっかりと指導してほしい。 ・介護施設から在宅へと方向性が変わってきているとの話。施設での人手不足は理解します。その対策として家族ががんばって介護するとの話があった。人手不足の対応のための先端技術導入ではないかを書いていたら、須田先生からいい話が聞けた。 ・福祉推進・・・地図(個人の家)と個人の情報を入力したものが連動して管理できるフォーマットを作してほしい。 ・農作業に従事する中で鳥獣害が顕著です。被害を少なくするための資材・手間と利益に見合わない出費を伴う事、意欲の欠如により土地、地域の荒廃につながってしまうと思います。より以上の鳥獣対策をお願いいたします。この分野にもDXが使える工夫がほしいです。 ・学校の先生の負担(雑用的な業務など)を減らすために民間をもっと活用する仕組みを整備すべき。先生の教育力をアップさせる。 ・どんぐり手帳のアプリ化。三子分、毎回手帳をいただきました。アプリで悩みをシェア、病気の対処法、キッズ体操、マタニティヨガ、産後体操、予防接種のお知らせ(アラーム付)、子育て給付金のお知らせetc・・・忙しいママに寄り添って一元化できるサポートが必要かと。(茅野市LINEは防災にはいいかと) ・パソコン事業(授業?)もいいけど、小学生のうちに言語の理解は？
<p>その他の意見・感想①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1人若者が多い。市で何とか相談できる係を作してほしい。 ・大型商業施設の誘致はできないでしょうか？人流が岡谷松本へ流れ茅野市が活気がないように感じる。 ・コロナで運動不足になっております。毎日決まった時間に後方でラジオ体操を流していただきたい。コロナが収束したら近所で集まっての良し。一人でやっても家族でやっても良い。運動不足解消やコミュニケーションの場としても茅野市で一斉にラジオ体操はどうですか？一日二回ほど。 ・市からの情報提供について検討してほしい。情報のトリアージ ・観光も車を減らす努力をして欲しい。 ・いつもお支えいただきありがとうございます。 ・市長さんの「地域コミュニティを大切に」のお言葉から思いを記します。 <p>コロナで人と関わらない生活に慣れ、距離をおくことが当たり前になってしまいました。ワクチンが行き渡り感染者が減少する今、人と人とのつなぎ直しが課題となります。茅野市には他に類を見ない公民館という組織があります。地区コミュニティセンターを核に人と人とのつなぎ直しを積極的に進めていただければと思います。地域住民の一人として思いを共有し地域活動を進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理想となる元気で健康なまちの目指す都市(現在ある)名はあるのでしょうか？ ・高齢者は、先端技術活用の暮らしに頭を切り替えて、それに前向きに取り掛かることを若者の力を借りて考える時なのかもしれない。脳が拒否反応を起こしてもめげずに前へ進みます。 ・今はどうしても何をするにもコロナのことがありどうしてもいろいろなことが制限されますが、その中でもどんどん前進して行って欲しいです。(何事においても) <p>市長さんの「未来型ゆい」大賛成です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉野地区は特に農業者が高齢化に伴い後任育成等どう考えているのか。 ・地域のまとまりが大変。私は地域福祉をどう進めるのがまずポイントです。 ・年金暮らしの年寄りに優しい茅野市になれるよう地区としても取り組んでいきます。 ・益々高齢者が増えるので、公共交通を充実させてほしい。 ・北山地区は、のらぎあ、社協の配食等排除されています。税金も他市民の方と同じ様に支払っていますのに、行政サービスが受けられないというのは大変問題かと思えます。 ・中学生の利用する通学バスのついてどのバスでも200円で利用できるようにならないか。

区分	主な記載内容
その他の意見・感想②	<ul style="list-style-type: none"> ・電気自動車の充電スタンドを整備してほしい。 ・薪ストーブによる健康被害が中大塩地区でもあり、市として個別指導をしていただけませんか。 ・未入区者の安心安全を区としてどのようにかかわったらよいか。 ・特に神之原地区は避難訓練で集計すれば、2500人ほどだが実際には3500人ほどの住民がいる。この差の人的把握など災害の時の交流を住民が共通理解していきたいと思っているが、方策について市として示してほしい。 ・北大塩区では、茅野市に多くの要望を出しておりますが、その中で区内に上下水道の設置されていない場所の住宅があります。区域外(上下水道設置)とのことですが、住民を増やす事も茅野市の活力を増やすこととなりますので、検討をお願いします。 ・区からの要望等に素早く対応いただき、感謝しています。県への要望は回答が遅すぎるので何とかならないものか。 ・区民の高齢化が進み現在の役員配置方法では機能し難くなってきている。又、子育て世代に役が当たった場合、現代産業の多様化に伴い個人的な都合による調整がし難く何かと問題が多い為、区政の組織も見直しが必要だと思う。 ・ローカルな課題・高齢者クラブやボランティアの世代交代が上手く続かない。 ・消防組織の今後の取り組みについて。 ・横河橋の件は信号機設置の件も含め、本年5月以降県の動きが全くない。市としてもしっかりとフォローをお願いします。 ・下古田、粟沢地区日かげ坂の改良工事について今後の予定が知りたい。 ・区内道路(アスファルト)の痛み(ヒビやうねり)多数見受けられます。現にパトロールなど行い工事を進めていただいておりますが、もう少し頑張っって対応をお願いしたい。 ・泉野小学校の現在の生徒数は88人ということで(5年生は9人)今後通学区を含めた構想を提案してほしい。 <p>米沢小と北部中の通学路についてもっと深く考えていただきたいと思います。1つでも前に進んでいただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.北部中学生との通学路の安全について住民の生の声に耳を傾け対応されたい。 2.北大塩、鑄物師屋からの永明中への通学についてより便利な方向を追及されたい。 3.米沢に限らず、北山小学校等においても安全の問題は(通学)あるよう聞いています。 <ul style="list-style-type: none"> ・取りこぼされない茅野市をお願いします。こどもを大切にするまちは発展しています。教育のみならず子供の権利、暮らしを支える取組をお願いします。 ・現金5万+クーポンに賛成派です。(現金は旅行や親の娯楽に使用されるのが目に見えています。) ・インフラ整備(学校周辺・運動公園周辺など) ・茅野市の公園の使いづらさがとても感じます。3兄弟で下の2人が双子でベビーカーを使っていたが、歩道がガタガタでとても大変でした。(歩道が狭い等) スポーツ公園の遊具も駐車場から遠い。 永明寺山公園も立地も遊具まで遠い。 下諏訪や佐久平のような子供を遊ばせられるところが必要だと思う。 ・運動公園の遊具と草刈りなど環境整備をしていただけたら、安心して連れていくことができます。現状、上諏訪や下諏訪の公園まで行く家庭が多いです。 ・机上だけでなく、現場に出向いて、現物を見て市民ニーズをしっかりと把握したうえで取り組んでほしい。